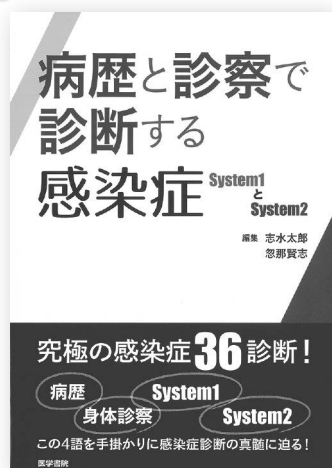




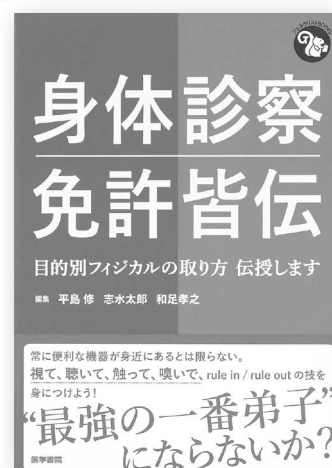
病歴と診察で診断する感染症

System1 と System2

志水太郎、忽那賢志＝編

定価 4,620 円／B5 判・236 頁／医学書院／2018

本来、「感染症」の診断で最も重要なのは、感染臓器・病原微生物を突きつめること。そしてこれは、病歴と診察で可能な限り検査前確率を高めることによってなされるべきである。検査が充実すればするほど、臨床現場では「病歴」と「診察」が軽視されているように感じなくもない…。本特集をご企画の志水太郎先生らを編者に、「病歴」と「診察」にこだわった執筆陣が“匠の技”を伝授する。



《ジェネラリスト BOOKS》

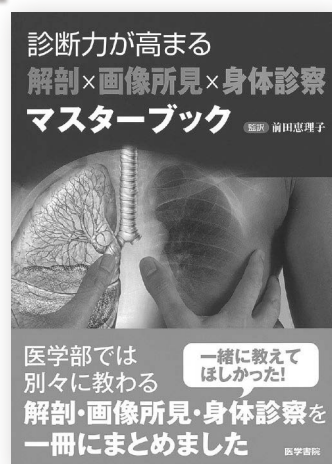
身体診察 免許皆伝

目的別フィジカルの取り方 伝授します

平島修、志水太郎、和足孝之＝編

定価 4,620 円／A5 判・248 頁／医学書院／2017

本特集をご企画の志水太郎先生ら、全国でベッドサイド教育を展開する編者らによる身体診察の決定版。外来・病棟・在宅で、ある疾患を疑ったら次に何をすべきか？ 臨床ですぐに使える次の一手を、実際の診察における手の位置にまでこだわった写真とともに伝授する。常に便利な検査機器が身近にあるとは限らない。視て、聴いて、触って、嗅いで、rule in / rule out できる徒手空拳の技を身につけよう。“最強の一番弟子”にならないか？ 医学生・研修医、病院・診療所の医師、看護学生・看護師など、医療職すべてに呼びかける。



診断力が高まる

解剖×画像所見×身体診察マスターブック

Sagar Dugani, Jeffrey E. Alfonsi, Anne M. R. Agur, Arthur F. Dalley＝編

前田恵理子＝監訳

定価 6,380 円／B5 判・408 頁／医学書院／2018

医学教育で分断して教えられがちな、解剖・画像所見・身体診察を有機的に統合して診断につなげる統合的アプローチを紹介。具体的な疾患をベースに豊富な情報を収載し、システムティックに診断の流れを紹介しており、きわめて実践的になつくりとなっている。身体の部位ごとにまず基本知識をおさらいし、そのうえで症例をもとに統合的アプローチを学ぶという構成は、医学生・研修医にも好適。